レチューザに植えた観葉植物

ワイドタイプは、届きましたら、袋に入った茶色の石を土の上に敷いてください。
カバーリング材として、土の乾燥を防いだり、雑草が生えにくくなる効果が期待できます。
※敷いてからお届けをすると、配送中にこぼれて鉢の表面を傷付ける恐れがあるため、別途お送りさせていただいております。ご使用いただかなくても構いません。

■レチューザの構造

※左記の鉢のかたちはワイドタイプではありませんが、内部の構造は同じです。

■置き場所
・直射日光の当たらない、明るい場所に置いてください。

・下記の植物は、日当たりのよい場所に置いてください。
・オリーブ　・トネリコ　・エバーフレッシュ

※雨のあたる室外に置く場合は、底栓を回してはずしてください。

■水やり

〔はじめに〕
届いたらすぐに、水位計が少し動くまで、土の表面から300～500mlずつ、様子を見ながら5～10分おきに水を与えてください。水位計の不具合がないか、ご確認をお願いいたします。

水容量の目安
水位計が「minimum」のとき、「max」になるまで、給水シャフトから底面に入る水の量は下記のとおりです。

・ミディアムサイズ……0.8L　　ワイドタイプ
・フロアサイズL……2.0L　　・ミディアムサイズ……2.0L
・フロアサイズLL……3.7L　　・フロアサイズ……3.0L

上記の水容量をおおよその目安に水やりをしても水位計が動かない場合は、右記の「水位計が動かないときは」をご確認ください。
※土の表面から水やりをした場合は、土に吸収される分があるため、もっと多くの水が必要な場合もあります。

20131018

〔最初の一ヶ月〕
植え替えしてしばらくは、植物の根がしっかり張っていないため、給水シャフトから給水しても底面から水を吸い上げる力がありません。最初の一ヶ月に土の表面から水やりをすることによって、根がしっかりと張り、その後植物が元気に育ちます。
お届け直後に水位計が動くことを確認していただいた後、約1週間から10日後に下記方法で水やりをしてください。
・給水シャフトからではなく、土の表面から水を与えます。鉢全体に行き渡るように、少しずつゆっくりと給水してください。
・徐々に水が浸透して、水位計が動きますので、様子を見ながらゆっくりと給水し、「minimum」のラインを少し上回る程度を目安に与えてください。
・その後も、土の表面が乾き始めたら、約1週間から10日の間隔で、土の表面から水を与えてください。
※「minimum」のラインを大幅に超えてしまった場合は、内側の鉢を引き上げて溜まっている水を捨ててください。

〔一ヶ月を経過したら〕
給水シャフトから給水します。
水位計はゆっくりとあがってくるので、水位計の八分目を目安に、「max」のラインを超えないようにご注意ください。

■水が減ってきても、途中で継ぎ足しはしないでください
水位計の下の目盛まで水が減っても、すぐに給水はしないで「ドライ期間」を約1週間設けます。ドライ期間を設けることによって、植物は水を求めて根を伸ばし、丈夫に育ちます。
水がなくなってから約1週間後に、再び水位計の八分目まで給水をします。

■内側の鉢を引き上げられます
内側の鉢を引き上げられるようになっています。将来、植替えをする際に便利です。

※白い枠部分がはずれないように静かに引き上げてください。

ラウンドタイプ

ワイドタイプ　ミディアム

ワイドタイプ　フロア

■水位計が動かないときは
・水位計は、赤い棒の一番下に浮きがついています。水量によって浮きと連動して赤い棒が動き、水位を表示する仕組みです。
・最初の一ヶ月の水やりで、給水しても水位計が動かない場合、土が乾燥しており、水が足りていない場合があります。300～500mlずつ、5～10分おきに水位計が動くまで水を与えてください。一度に給水すると、多すぎてしまう場合があります。
・稀に水位計の赤い棒が内側に引っかかっている場合があります。内側の鉢を引き上げて水位計部分を軽くたたいてください。
水を与えてから時間が経っても水位計が動かず、水が減っているか分からない場合も、水位計の赤い棒が内側に引っかかっていることが考えられます。同様に水位計部分を軽くたたいてください。

株式会社良品計画　www.muji.net

お客様室電話　0120-14-6404
平日10:00～21:00/土・日・祝日10:00～18:00
（年末年始を除く）

Flower MUJI